

スタサポだより

<特別号>

平成31年3月発行

編集:

森岡、公文、日浦



中学1年生のみなさんは新しい1年間が終わってどうでしたか？



様々な感想があると思います。1学期と比べると3学期は難度も上がりましたよね。さらにここ数年、「思考力」や「表現力」を問う問題も増加しています。実際に、県立高校入試の問題を見ても明らかに変化していることがわかります。

その理由は、2021年から新学習指導要領が導入されるからです。(詳細は右のQRコードより) 現在はその移行期間なのでより変化が著しく感じますね。来年、中学2年生になる子たちはその変化を受け止めながらも、完全に新学習指導要領の恩恵を受けることができない、いわゆる”はざまの世代”です。だからこそ多くのことを学ぶ必要があると思います。『中だるみの中2生』なんて今に限っては絶対にNGです！



文部科学省
ホームページより

最初から「自分で考えて勉強する力」いわゆる一般的に言われている「勉強のしかた」は身につけません！

<続きは裏面へ>

小学校4年～〈5教科対応の個別指導塾〉

—月謝定額制の学習総合プロデュース—

スタディサポート

～ みんなちがってみんないい～

岡山市北区野田屋町2丁目10-5

TEL: 086-201-3352

URL: <http://study-support.info/>

MAIL: study-support_k.k@dance.ocn.ne.jp

スタディサポート 岡山

検索

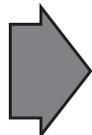


スタディサポートでは、「自分で考えて勉強する力」が身につきます！

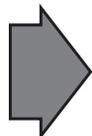
実際にスタサポの中学2年生（新中3生）に起こった変化をご紹介します！

<中学1年生の時>

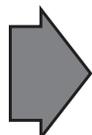
生徒が何をすればいいかわからず、基本的に講師が指示を出していた。



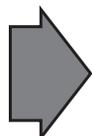
毎日1～2時間の勉強で限界だった。



宿題などでできなかったところはそのまま放置していた。



宿題で精いっぱいだった。



塾に来て行き当たりばったりで勉強をしていた。



<中学2年生>

自分から「〇〇ができないのでプリントをください」と言うようになった。

集中力がついてきたので毎日3～4時間塾で勉強をするようになった。

できなかったところをワークなどを利用して復習するようになった。

自分から進んで予習をすることにより、効率よく宿題ができ、学校で発表することもできて、評定も上がった。

塾に来てからその日の予定を決め、計画的に勉強ができるようになった。

ちなみに、新学習指導要領における評価（通知表の基）のキーワードは“主体性”と“粘り強さ”まさにこの1年で多くの生徒が身につけてくれたスキルです！

スタディサポートの中3生は受験勉強を通して、さらにワンランク上の「自分で考えて勉強する力」を身につけてもらいます！

<平成30年度高校受験結果速報>

この結果、今年も多くの生徒が第一志望に合格しました！

<主な進学先>

岡山操山、岡山一宮、岡山芳泉、岡山東商業、岡山南など

第一志望
合格率

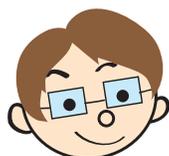
95%

新中1生、新中2生のみ4月末まで無料体験を延長します！！

中学生活に不安がある新中1生

中1のときよりも成績をUPしたい新中2生

を応援します！



編集者のつぶやき

今回の内容にもあるように、新しい学習指導要領では、「主体性」がキーワードになってきます。主体性とは、なかなか思うように身につかないのが現実です。中学1年生で失敗してしまったと思っても、これからしっかり対策すれば大丈夫です！成績を上げると共に、「考えて勉強する力」も同時に身につけましょう！